

埼玉県景気動向指数

令和8年(2026年)5月分の概要

令和8年7月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 5月のCIは、先行指数：110.2、一致指数：110.9、遅行指数：90.9となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して1.8ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、4.24ポイント上昇し、6か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、1.86ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.6ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.00ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.53ポイント下降し、2か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.3ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.34ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.14ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C6：県建築着工床面積(非居住用)	0.98
C9：県耐久消費財出荷指数	0.34
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	0.12
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1：県生産指数（製造工業）	-1.33
C8：県生産財出荷指数	-1.13
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	-0.98
C3：県投資財出荷指数	-0.51
C4：県有効求人倍率（除学卒・就業地別）	-0.05
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	-0.03

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

